

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
2026 年 6月 22日	
山口県知事 様	
提出者	
住 所 山口県岩国市多田二丁目101-8	
氏 名 岩国共同生コン株式会社	
代表取締役 水野俊哉	
電話番号 0827-41-2121	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	岩国共同生コン株式会社 岩国工場
事業場の所在地	岩国市多田二丁目101-8
計画期間	2026年4月1日～2027年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	2022 生コンクリート製造業
② 事業の規模	42017万円
③ 従業員数	6人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	生コンクリート製造するミキサとその運搬車及び過剰注文によって余剰の生コンクリートを処理した水、洗浄した水が主な発生源であり、この水を再利用するための処理工程を示す。 1. トロンメルにかけて砂・石を回収する。(回収した砂・石は再生処理業者に委託し路盤材として再資源化) 2. 脱水機にかけてセメント分を分離回収する。(セメント分は固まった後再生処理業者に委託して路盤材として再資源化) 3. 脱水処理した水を生コンクリート練混ぜ水として再利用する。

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図)			
公害防止統括責任者 (工場長) ↓ 公害防止管理者 (技術課長) ↓ 廃棄物管理担当 (製造係) 廃棄物技術管理担当 (試験係)			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	【前年度 (2025年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリート・陶磁器くず	
	排 出 量	1404 t	t
	(これまでに実施した取組) 製造工程の見直し 納入現場との入念な打設数量の打ち合わせ 設備の更新 戻りコンの有料化		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリート・陶磁器くず	
	排 出 量	1200 t	t
	(今後実施する予定の取組) 戻りコンの料金発生により、廃棄物排出量は毎年減少傾向にある 今後も納入現場との事前打ち合わせの徹底を行い削減計画に努める		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 戻りコンから砂・石と水を分別		

	②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし
--	-----	---------------------------------------

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組) 自ら産業廃棄物の再生は行っていない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組) 自ら産業廃棄物の再生は行っていない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	0 t	t

		(今後実施する予定の取組) 該当なし
--	--	-----------------------

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組) 自ら産業廃棄物の埋め立て又は海洋投入処分はおこなっていない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組) 実施予定なし		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（ 2025年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	1404 t	t
	優良認定処理業者への処 理 委 託 量	0 t	t
	再生利用業者への処 理 委 託 量	1404 t	t
	認定熱回収業者への処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処 理 委 託 量	t	t

		(これまでに実施した取組) 社内規格に則り産業廃棄物の再生処理業者を選定し、書面による契約を実施している。
--	--	---

(第5面)

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリート・陶磁器くず	
	全 処 理 委 託 量	1200 t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	0 t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	1200 t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 設備の洗浄方法、洗い水の削減、戻りコン処理方法の検討を行う		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

多量排出事業者の産業廃棄物処理計画書(補足)(令和8年度計画)

別紙2-1

多量排出事業者 名 称	岩国共同生コン株式会社 岩国工場	所在地(市町名)	岩国市	事業の種類	2022
-------------	------------------	----------	-----	-------	------

(単位：トン)																					
区分	種 類	排出抑制に関する事項		自ら行う再生利用に関する事項		自ら行う中間処理に関する事項				自ら行う埋立処分等に関する事項		処理委託に関する事項									
		排出量		自ら再生利用を行う産業廃棄物の量		自ら熱回収を行う産業廃棄物の量		自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量		自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量		全処理委託量		優良認定処理業者への処理委託量		再生利用業者への処理委託量		認定熱回収業者への処理委託量		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
		現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画
産業廃棄物	燃え殻																				
	汚泥																				
	廃油																				
	廃酸																				
	廃アルカリ																				
	廃プラスチック類																				
	紙くず																				
	木くず																				
	繊維くず																				
	動植物性残さ																				
	動物系固形不燃物																				
	ゴムくず																				
	金属くず																				
	ガラスくず、コンクリートくず、陶磁器くず	1,404	1,200									1,404	1,200			1,404	1,200				
	鉱さい																				
	がれき類																				
	動物のふん尿																				
	動物の死体																				
	ばいじん																				
	13号廃棄物																				
計 (A)		1,404	1,200	0	0	0	0	0	0	0	0	1,404	1,200	0	0	1,404	1,200	0	0	0	0